**「官民による若手研究者発掘支援事業」研究開発提案書**

*＊提出書類のフォーマットは変更しないでください。*

*＊ＭＳ明朝、10.5ポイント以上。*

*＊青字・赤字の説明文は削除して提出してください。*

*＊ファイルのプロパティは削除して提出してください。*

*＊ファイル名は、【様式番号（添付資料番号）．ファイルタイトル\_所属機関名\_氏名】としてください。*

*＊提出書類ファイルはe-Radからアップロードしてください。*

*＊Macで作成したファイルはこちらのPC環境で正しく表示されないことがあります。Windowsで正しく表示されることを確認の上、ご提出ください。*

*＊企業との共同研究等の機会の創出のため、応募を受け付けた提案（採択に至らなかった提案を含む）について、個人情報以外の記載内容は、別途提案者の了解を得た上で原則公開とします（ＮＥＤＯウェブサイトに掲載）。秘匿したい内容は記載しないでください。提案書の提出前に、提案書の記載内容について、所属する機関の産学連携部門、連携する研究機関等に確認してください。なお、マッチング支援を効果的に進める観点から、提案者の氏名・所属等についても、別途提案者の了解を得た上で公表させていただくことがあります。*

*＊提案書（項目１．研究開発内容～３．研究開発計画）は****5ページ以内****で作成してください。*

*＊必要に応じて図表等を挿入してください。*

*＊情報の参照先としてURL等を記載する場合は、審査者が閲覧可能であること（限定公開されているサイトでないか、URL等が間違っていないか）を十分に確認してください。*

**提案書及びその他提出書類に記載された技術情報の確認**

本提案書及びその他提出書類中には、保全対象発明の内容、特許庁における一次審査又は内閣府における保全審査中であって特定技術分野と関係し得る特許出願の詳細な技術情報、及び、出願予定の技術情報であって特定技術分野と関係し得る詳細な技術情報については記載されていません。

*確認の上、右記チェックボックスに✓を記入*

*＊公募要領の「９．留意事項」中の「特許出願の非公開に関する制度の留意点」に記載の通り、特許出願の非公開に関する制度を考慮し、記載・添付する技術情報の取扱いにご注意下さい。提案書及びその他提出書類中の技術情報の記載について確認をした後、上記の文章を必ず記載してください。*

**研究開発テーマ名：**

**１．研究開発内容**

１－１．研究開発の必要性（社会、産業への効果）

　*＊提案する研究開発の成果を活用して解決を目指す社会又は産業の課題について、市場ニーズを踏まえ、可能な限りエビデンスに基づいて具体的に記載。PRしたい業界やPRポイントも記載。*

１－２．研究開発の目的

*＊１－１.で記載した必要性に対し、提案する研究開発でどのような解決策を実現しようとするか、基となる研究開発の現時点での状況も含めて、期待される研究成果とその応用先（製品・サービス等）を具体的に記載。*

*＊マッチングサポートフェーズ期間の研究開発目的について記載。*

１－３．研究開発の内容と目標

*＊１－２.で記載した目的について、提案する研究開発において達成を目指す目標を、マイルストーンを踏まえて、可能な限り定量的に記載。*

*＊マッチングサポートフェーズ期間の研究開発内容と目標について、****「２．研究開発体制」、「３．研究開発計画」と対応させて****記載。*

１－４．類似の研究開発と本研究開発の優位性（革新性・独創性・有効性など）

*＊類似の研究開発があればその状況も含め、提案する研究開発の優位性（革新性・独創性・有効性など）を記載。*

１－５．実用化に向けての課題と解決策

*＊１－３．で記載した目標を達成した上で、研究開発の成果を実用化するにあたって、予想されるリスク等（市場変動、技術変革等）も踏まえ、さらに解決が必要な技術的・産業的課題を、想定される解決策と併せて記載。*

１－６．本事業で企業との共同研究等を実施する必要性

*＊**提案者（大学等の若手研究者）が企業との共同研究等を実施する必要性と、現時点で想定する共同研究等の内容について、技術的・産業的観点から具体的に記載。*

*＊本事業は産学連携を自律的に企画立案・遂行できる人材の育成を目的の一つとしています。この目的に照らして、本事業をどのように活用したいのかを具体的に記載してください。*

*これまでに研究代表者として産学連携体制での研究開発を企画立案・遂行した経験が無く、本事業での実施を希望する場合は、その旨記載してください。*

**２．研究開発体制**

*＊マッチングサポートフェーズ期間の研究開発体制について、****「１－３．研究開発の内容と目標」、「３．研究開発計画」と対応させて****記載。*

*＊****助成金の交付先となる（若手研究者が所属する）大学等のみ****記載してください。他に研究に関わる機関がある場合は、「１．研究開発内容」の中で記述してください。*

*＊必要に応じて表・行を追加／削除してください。*

*＊各機関につき****主任研究者1名****を指定してください（提案者の所属機関においては提案者）。
主任研究者及び登録研究員の要件については公募要領４ (1) 参照。*

*＊RA（リサーチアシスタント）の雇用については公募要領９ (15) 参照。*

|  |
| --- |
| 助成先機関：○○法人○○大学 |
| 主な実施項目： A. ●●●●●●●　　　　　　　 C. ●●●●●●●●● |
| 区分 | 氏名 | 部署 | 役職 | 学位 | 年齢(2025/4/1時点） | 年齢制限の緩和要件に該当 |
| 主任研究者（提案者） | ＊＊　＊＊ | 大学院●●科 | 助教 | 博士 | \*\* | ✓ |
| 登録研究員 | ＊＊　＊＊ | ●●研究センター | 特任研究員 | 博士 | \*\* |  |
| 登録研究員 | ＊＊　＊＊ | 大学院●●科 | D2（RA） | 在学 | \*\* |  |

|  |
| --- |
| 助成先機関：国立研究開発法人○○研究所 |
| 主な実施項目： B. ●●●●●●● |
| 区分 | 氏名 | 部署 | 役職 | 学位 | 年齢(2025/4/1時点） | 年齢制限の緩和要件に該当 |
| 主任研究者（他機関共同研究者) | ＊＊　＊＊ | ○○センター | 研究員 | 博士 | \*\* | ✓ |
| 登録研究員 | ＊＊　＊＊ | ○○センター | 研究員 | 博士 | \*\* |  |

**３．研究開発計画**

*＊マッチングサポートフェーズ期間の研究開発計画について、****「１－３．研究開発の内容と目標」、「２．研究開発体制」と対応させて****記載。*

*＊２年間（３か年度）の計画について記載してください。*

*＊必要に応じて行を追加／削除してください。*

|  |  |
| --- | --- |
| 研究開発項目 | 事業期間（マッチングサポートフェーズ） |
| 2025年度 | 2026年度 | 2027年度 |
| 4-6月 | 7-9月 | 10-12月 | 1-3月 | 4-6月 | 7-9月 | 10-12月 | 1-3月 | 4-6月 | 7-9月 | 10-12月 | 1-3月 |
| 研究開発項目Ａ．●●の開発A-1. ●●の調査A-2. ●●技術の開発A-3. ●●技術の開発 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 研究開発項目Ｂ．○○の分析B-1. ○○分析の検討B-2. ○○分析技術の開発B-3. ○○の分析 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

**ステージゲート審査**

**（2027年度）**

**ステージゲート審査**

**（2026年度）**

*※ステージゲート審査の実施時期は、*

*変更の可能性があります。*